

Hiromi Mori Profile



● 作詞

森浩美。放送作家を経て作詞家。

86年、荻野目洋子「DanceBeatは夜明けまで」がベストテン作品に。以降、酒井法子「夢冒険」・森川由加里「SHOW ME」・田原俊彦「抱きしめてTonight」等のヒットを出す。

SMAP「青いイナズマ」「shake」「ダイナマイト」・kinki kids「愛されるより愛したい」・ブラックビスケッツ「タイミング」等のミリオンセラーがあり、作品総数約700曲。

また、「松下電工」「帝京大学グループ歌」「としま若葉小学校校歌」「(財)ウォーキング協会」「日本野球機構オフィシャルソング」等、企業CIソング、財団歌、校歌等も手掛ける。



● 漫画原作

- 90年：講談社・コミックボンボン「爆風ドッジ」
- 95年：講談社・少女フレンド「はったりアクトレス」
- 97年：講談社・kiss「くらげ」

● 演劇・映画

- 86年：三越劇場正月公演「コメディミュージカル・あたしは男」脚本
- 90～95年：青山劇場「少年隊ミュージカル」劇中歌、原作
- 05年：角川書店ウェブシネマ「香港バタフライ」原作小説

● 企画・コンテンツ

- 94年：ロッテ商品「運の王様」プロデュース
- 03年：「阪神タイガース酒飲み音頭」企画、作詞
- 05年～06年：携帯サイトThe News「～モリヒロミの森～」小説、エッセイ等配信
- 06年～07年：香港政府観光局「ピンクドルフィン」小説
- 07年～：「小島よしお」ダンシング待受けプロデュース
- 07年～：携帯コンテンツ「恋検」企画 プロデュース

● 講師

01年～：「森浩美実践作詞講座」「発想塾～カクシコウザ～」
「広告代理店新人研修」「TV局新人研修」の講師を務める。

● ボランティア

91年、講談社「爆風ドッジ」の原作をきっかけに日本ドッジボール協会設立の発起人。競技委員長、副理事長、理事長、最高顧問を経て、現在、同協会、副会長。

協会HP <http://www.dodgeball.or.jp>

● 小説

- 06年：双葉社刊「家族の言い訳」(08年文庫・双葉社刊)
- 07年：双葉社刊「こちらの事情」(09年文庫・双葉社刊)
- 09年：双葉社刊「夏を拾いに」(10年文庫・双葉社刊)
- 10年：双葉社刊「小さな理由」(11年文庫・双葉社刊)
- 10年：角川書店刊「ほのかなひかり」(11年文庫・角川書店刊)
- 11年：双葉社刊「家族の分け前」(12年文庫・双葉社刊)
- 11年：角川書店刊「ころのつづき」(12年文庫・角川書店刊)
- 12年：双葉社刊「家族ずっと」(13年文庫・双葉社刊)
- 13年：双葉社刊「家族往来」(13年文庫・双葉社刊)
- 13年：双葉社刊「家族に見える場所」(14年文庫・双葉社刊)
- 14年：角川書店刊「ひとごと」(15年文庫・角川書店刊)
- 15年：PHP研究所刊「家族連写」(16年文庫・PHP文芸文庫刊)
- 15年：双葉社刊「終の日までの」(17年文庫・双葉社刊)



● 家族草子

「家族草子」とは、森の家族短篇小説を森が自ら戯曲化し、10名程度の演者に加え、ギターやピアノなどの生演奏を交えて創り出す舞台。

2012年12月、弊社主催事業として、港区南麻布、天現寺スクエアを本拠地に旗揚げされ、以後、年2回の定期公演では新作を上演。更に、2015年から地方公演を開始。

同じく、森の原作・脚本による「推定恋愛+」公演がある。

家族草子HP www.kazokuzoushi.com
家族草子facebook www.facebook.com/kazokuzoushi/

Data 17.03.07